

地震・雷・火事・親父 (ニュースレターのタイトルです)



ハイライト

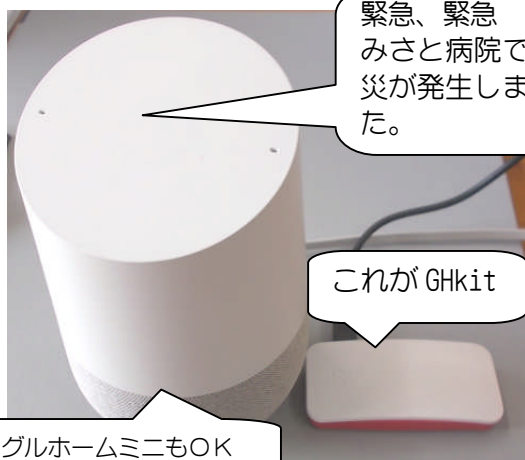
- ・「GHkit」(火災一斉版)新発売
なんと、施設の緊急連絡を
グーグルホームがしゃべり出す。



日頃より弊社サービスをご利用頂き、ほんとうにありがとうございます。操作の変更点や弊社での出来事などお伝えしたく、ニュースレターをお送りさせて頂きました。

●「GHkit」(火災一斉版)新発売

「メールやLINEだけでは気がつかない、何か良い方法はないだろうか」とのご意見にお応えし、8月1日から「GHkit」(ジーエイチ キット): 火災一斉版を火災一斉メールご使用施設を対象に販売させていただくことになりました。



スマートスピーカーもずいぶん普及しました。
この「GHkit」(火災一斉版)は、火災など施設で

緊急な事案が発生した場合、自宅などの離れた場所に設置されたグーグルホーム(写真)が声で緊急事態をお知らせするものです。

施設の火災通報装置やパソコンの仮想通報装置と連動しているのはもちろんですが、スマホの「緊急パネル」にも連動し、声でお知らせします。



緊急パネルでは、施設独自の緊急連絡が設定できますので広くご活用いただけたと思います。

価格は、31,200 円(税別: グーグルホーム含まず)、納期が2週間ほど必要です。防火管理者様、事務長様、施設管理者が自宅にいても、もうこれで大丈夫です。興味がありましたら、まず資料をご請求下さい。

尚、残念ですが今のところ Amazon Echo や LINE Clova などでは利用できません。Google Home のスマートスピーカーだけです。

今回も最後までお目通し頂き、ありがとうございました。様方のご活躍を心からお祈りいたします。ご質問などお気軽にお問い合わせ下さい。

文章作成・お問い合わせ先
担当者 加藤初徳(はつり)でした。